

別記  
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事		2019年 7月 29日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 京都市下京区塩小路通堀川東入南不動堂町801番地		氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） オムロン株式会社 代表取締役社長 山田 義仁
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001:2015 (JIS Q14001:2015)	
適用範囲	オムロン株式会社 京都事業所	
導入年月日	2001年 4月 3日	
認証番号	3516807-3517771	
基本方針	私たちは、オムロングループの企業理念に基づき、地球環境に貢献する商品・サービスの提供と、すべての経営資源を最大限、有効に活用することにより、グローバルで持続可能な社会の実現に貢献していきます。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	2018年度目標 ■省エネルギー（電力使用量削減） 2017年度実績値以下 ■化学物質の削減 フロン（CFC、HCFC）を内蔵した機器の廃止（2020年度までに全廃に向けての計画） 水銀使用の蛍光灯廃止（2020年度までに全廃に向けての計画） ■資源循環（廃棄物分別適正化）	
目標を達成するための取組の内容	■省エネルギー（電力使用量削減） ・省エネ設備実施に伴う空調制御・CGSの最適化運転・夜間外灯消灯 ■化学物質の削減 フロン（CFC、HCFC）を内蔵した機器の更新を行う 水銀使用の蛍光灯をLEDに変更する ■資源循環（廃棄物発生量削減） ・排出内容の随時チェック・分別廃棄の徹底	
目標を達成するための取組の進捗状況	■省エネルギー（電力使用量削減） 2017年度実績比 97.3% ■化学物質の削減 フロン（CFC、HCFC）を内蔵した機器の廃止（2020年度までに全廃に向けての計画）入れ替え完了 水銀使用の蛍光灯廃止（2020年度までに全廃に向けての計画） 当社資産分についてはLEDへの変更完了 ■資源循環（廃棄物分別適正化）	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	電力使用量が目標値内で完了 フロン（CFC、HCFC）を内蔵した機器の入れ替え完了 水銀使用の蛍光灯廃止 賃貸ビルの為、当社資産に該当する分についてLEDへの変更完了	
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境関連法規の最新化及び順守状況については、環境事務局が中心となり毎月確認を行っている。これまで違反及び行政からの指導は受けていない。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	ISO14001の要求事項に従い、毎年1月にマネジメントレビューを実施し、EMSの評価および見直しを実施している。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。